

# 令和4年度 泉大津市立誠風中学校スクールプラン

教育理念

「公正」

誰もが、人種・性別や、性的な意識や、身体的もしくは認知的能力にかかわらず、同じように価値のある人間である

めざす生徒像

「自律」と「尊重」と「創造」の身についた生徒

「自律」自ら考え、自分で判断し、自分で決定し、自分から行動できる力 「創造」問題を解決するために情報や技術等を活用し、新たな価値を生み出す力

「尊重」多様性を受け入れ、対話を通して対立やジレンマを解決する力

めざす学校像

保護者の願い

- \*こどもの学力を高めてほしい
- \*いじめのない学校にしてほしい
- \*楽しい学校生活を送ってほしい

- 安心・安全な学校 ⇐ 「居場所のある学校」 ・ 「絆で結ばれた集団」
- 生徒が創る学校生活 ⇐ 「自律」 ・ 「尊重」
- 生徒主体の授業 ⇐ 「思考力」 ・ 「判断力」 ・ 「アウトプット力」

生徒の実態

- 素直であるが幼い
- 主体的に行動するのが苦手
- 自分の思いを伝える力が弱い

## 令和4年度 重点課題

「問い、対話、振り返り」による授業改革

「動き」のある道徳科授業づくり

「自律」した生徒の育成

「小中一貫教育」の推進

## 令和4年度 重点項目・具体的な取組・数値目標

授業改善（学力の向上）

豊かな心・集団づくり

主体的な行動力（自律）

保護者・地域とともにある学校

重点	授業改善（学力の向上）	豊かな心・集団づくり	主体的な行動力（自律）	保護者・地域とともにある学校
重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「読解力」「アウトプット力」の向上</li> <li>○「学びに向かう力」の育成</li> <li>○「指導と評価の一体化」した授業づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「絆で結ばれた集団づくり」の推進</li> <li>○「他者と協調・協働できる生徒」の育成</li> <li>○「動き」のある道徳科授業の実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自己有用感・自己肯定感の向上</li> <li>○生徒が自ら創る学校生活</li> <li>○自己調整能力・やりぬく力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域・保護者とともにある学校運営</li> <li>○学校運営協議会の企画・運営</li> <li>○地域人材・保護者との協働</li> </ul>
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒主体の授業を実現する</li> <li>○全ての授業で言語活動を推進する</li> <li>○個別最適な学びの実現を図る</li> <li>○1人1台のiPadを有効に活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一人ひとりが自己開示できる集団を創る</li> <li>○異年齢集団活動の推進する</li> <li>○道徳科授業に「動き」を入れる</li> <li>○「他者を認める」心の涵養</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自尊感情を育む特別活動の推進する</li> <li>○生徒会・委員会が自主運営する</li> <li>○スケジュール・時間管理能力を育成する</li> <li>○睡眠と家庭学習時間を確保する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「熟議」を複数回開催する</li> <li>○「みらい応援隊」を募集する</li> <li>○地域学校協働活動推進員と協働する</li> <li>○学校行事の地域開放を推進する</li> </ul>
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶教育自己診断（生徒）における「授業は分かりやすく楽しい」 <b>肯定的回答 70%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある」 <b>肯定的回答 65%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「教え方にいろいろな工夫をしている先生が多い」 <b>肯定的回答 75%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「授業中はロイロノートなどICTを活用した授業が行われている」 <b>肯定的回答 90%</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶教育自己診断（生徒）における「学校へ行くのが楽しい」 <b>肯定的回答 80%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「授業などで、人の生き方や豊かな心の在り方について考える機会がある」 <b>肯定的回答 80%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている」 <b>肯定的回答 90%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「学級活動では意見を発表し、みんなで決める機会が多い」 <b>肯定的回答 80%</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶教育自己診断（生徒）における「自分には良いところがあると思っている」 <b>肯定的回答 55%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「何ごととも自ら考え、判断し、行動するように努力している」 <b>肯定的回答 85%</b></li> <li>▶教育自己診断（生徒）における「生徒会活動に関心を持ち、積極的に参加している」 <b>肯定的回答 65%</b></li> <li>▶教育自己診断（保護者）における「学校の雰囲気良く、生徒は生き生きとしている」 <b>肯定的回答 60%</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶教育自己診断（保護者）における「学校は学校・学年等の教育方針をわかりやすく家庭に伝えている」 <b>肯定的回答 75%</b></li> <li>▶教育自己診断（保護者）における「学校は保護者・地域の願いに答えている」 <b>肯定的回答 55%</b></li> <li>▶教育自己診断（保護者）における「学校は、保護者や地域の人たちと話をする機会を設けている」 <b>肯定的回答 45%</b></li> <li>▶教育自己診断（保護者）における「地域の人たちは地元の中学生に積極的に声をかけている」 <b>肯定的回答 30%</b></li> </ul>